



みんなが主役。

みんなを輝かせる。

FLEX SCHOOL GUIDE 2025



茨城県立鹿島灘高等学校

新しい高校生活を起動しよう。

鹿島灘高等学校は、鹿行地区で唯一の「フレックススクール」(定時制・普通科)です。本校では、午前部・午後部・夜間部の三部から、自分の生活スタイルや通学・就学条件に合わせて、自分の通学する部を選ぶことができます。

鹿島灘高等学校「フレックススクール」で、新しい高校生活を始めましょう。

そして、自分の可能性を探し、未来を描きましょう。

校 訓

自 立

よりよい生き方を目指し、自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる力を育成する。

協 学

人と出会い、学び合うことにより、互いのよさを伸ばす。

創 造

柔軟な発想や思考により、創意工夫しようとする力を養う。

三つの方針(スクール・ポリシー)

育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)

- ・自立して社会人として地域に貢献できる人材
- ・生活力を身に付け、強く生きる力を身に付けた人材

教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)

- ・単位制の特性を生かし、創意ある教育課程において主体的に学ぶ姿勢と確かな学力の育成
- ・豊かな人間性を培うとともに、生涯にわたり学習する意欲と態度の育成
- ・コミュニケーション能力と積極的に社会に参加し貢献する態度の育成

入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)

- ・物事に対して誠実に取り組み、自己成長のために日々努力できる生徒
- ・公共心に富み、周囲への配慮や感謝の気持ちを忘れずに行動できる生徒

生徒会長挨拶



生徒会長
大和 愛蘭

鹿島灘高等学校の最大の特徴といえばやはり、フレックススクールであることです。フレックススクールであることで、自分の生活リズムに合った時間帯に登校することができます。また、この学校は生徒一人一人に丁寧に寄り添ってくれます。今までの学校生活で上手くいかなかった人、勉強を頑張りたい人、少人数で学校生活を送ってみたい人など様々なニーズに応えてくれます。さらに、通っている生徒の年齢層が幅広く、ここでしか味わうことのできない交流、クラスマッチや灘潮祭などの行事、委員会活動や部活動など生徒全員が活躍できる場が沢山あるのも魅力です。先生方も優しく、生徒の意見に耳を傾け寄り添ってくださいます。このようにたくさんの魅力が詰まった鹿島灘高等学校に入学しませんか。心よりお待ちしております。

生徒の声

1

この学校に入学を決めた理由は 何ですか？

- 学校説明会で実際に話を聞いて、**学校の雰囲気**が自分に合っていると感じたからです。(1年次午前部 K. Sさん)
- 私は大人数の中で長時間過ごすことができず、中学生の時はあまり学校に行けませんでした。**少人数制授業**を行うこの学校なら通えると思い、この学校を選びました。(1年次午前部 A. Mさん)
- パンフレットを見て楽しそうに感じたのと、**午後から通える**ということもあり、この学校を選びました。(1年次午後部 T. Hさん)
- **自分の生活スタイルに合わせて、3部制から選べる**というところに惹かれました。(2年次夜間部 S. Aさん)
- **授業が少人数制で、基礎から学びなおしができる**という点にとても惹かれたからです。(3年次午前部 A. Nさん)

2

実際にこの学校に入学してみて の印象はどうですか？

- **自分のペースにあわせて学習をすることができるので**とても過ごしやすい学校だと思います。(1年次午前部 M. Aさん)
- **友達もたくさんできたし、先生方も優しく丁寧に教えてくれるので**すごく楽しいです。(1年次午後部 T. Kさん)
- **先生との距離が近く授業のわからない所を聞きやすい**雰囲気があると思います。(2年次午前部 H. Sさん)
- **先生や友人が優しく、学校に対するイメージが180度変わりとても楽しい**です。(3年次午前部 A. Mさん)



3

好きな行事は何ですか？

- **好きな行事は瀬瀬祭**です。**クラス発表はどのクラスも完成度が高く面白**いです。(2年次午前部 Y. Kさん)
- **クラスマッチと文化祭が好き**です。当日に向けての練習や準備の時にみんなでより良くしようと話し合ったりする過程も楽しかったし、当日、**みんなで団結して楽しむことができました**からです。(2年次午前部 T. Aさん)
- **瀬瀬祭**です。いろいろと自由にできるので、**クラスメイトと考えるのが楽しい**です。(3年次午後部 K. Sさん)



4

入学を考えている人へ一言

- この**鹿島瀬瀬高校は先輩や先生方が優しくサポートしてくださり、楽しい学校**です。ぜひ**鹿島瀬瀬高校へお越しください**。(2年次午前部 T. Jさん)
- **勉強面に限らず、部活動や学校行事など様々なことに挑戦する機会があるので、ぜひ積極的に取り組んで、充実した学校生活を送ってください**。(3年次午前部 A. Nさん)
- **自分にあった学校生活も送れるし、先生たちも優しいので楽しく学校生活を送れる**と思います。(3年次午後部 U. Sさん)



標準服



標準服は行事や集会、定期考査等で着用します。

平日は私服も含めTPOに合わせて着こなしができます。

みんなが「輝く」学びの場

—— 一人一人の学びをサポート ——

KASHIMANADA プラン

1. わかる授業

数学、英語は習熟度別で実施。ゆっくりと学び直しをすることができます。

2. ICTの活用

普通教室に電子黒板を設置。Wi-Fi環境が整備され、タブレット端末を活用した授業を行います。

3. 年間5回の面談期間

細かく面談を行うことで、生徒・保護者・教員との連携を密にします。安心して学校に通うことができます。

*保護者との面談は夏季休業中に実施します。必要に応じて期間外にも個別に対応いたします。

4. 生徒に寄り添うカウンセリング体制

茨城大学から派遣されるキャンパスエイドや本校を熟知されたスクールカウンセラーによるカウンセリングを行っています。

5. 授業公開

全教科で授業公開を実施。教員相互で参観することで、授業力の向上を図っています。



三部制・単位制のシステム

単位制は、多様な科目選択が可能で、3年以上在籍し74単位以上修得すると卒業できます。

日 課 表

1 時 限	9:00 ~ 9:45	午前部		
2 時 限	9:55 ~ 10:40			
3 時 限	10:50 ~ 11:35		●	3年間（三修）で卒業（三卒）を希望する場合、●の部分の授業（他部履修）を受けます。
4 時 限	11:45 ~ 12:30		●	
昼 休 み	12:30 ~ 13:15			
SHR / 清掃	13:15 ~ 13:30			
5 時 限	13:30 ~ 14:15	午後部	●	
6 時 限	14:25 ~ 15:10		●	
7 時 限	15:20 ~ 16:05			
8 時 限	16:15 ~ 17:00			●
給 食	16:50 ~ 17:35			●
9 時 限	17:35 ~ 18:20			夜間部
10 時 限	18:25 ~ 19:10			
SHR / 清掃	19:10 ~ 19:15			
11 時 限	19:15 ~ 20:00			
12 時 限	20:05 ~ 20:50			

午前部・午後部・夜間部の選択は、学力検査出願時にします。入学後に変更はできません。

一人ひとりに合わせた時間割

午前部 三修三卒希望の1年次

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	現代の国語	数学Ⅰα	英語コミュニケーションⅠα	心理学	総合的な探究の時間Ⅰ
2限目	数学Ⅰα	英語コミュニケーションⅠα	現代の国語	保健Ⅰ	LHR
3限目	体育Ⅰ	言語文化	家庭基礎	科学と人間生活	科学と人間生活
4限目	公共	公共	言語文化	家庭基礎	体育Ⅰ
5限目	陶芸	英語コミュニケーションⅠβ	英語コミュニケーションⅠβ	和太鼓	音楽Ⅰ
6限目	陶芸	数学Ⅰβ	数学Ⅰβ	和太鼓	音楽Ⅰ

午後部 三修三卒希望の2年次

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3限目	実用英語	服飾手芸	実用の書	美術Ⅱ	数学A
4限目	数学A	実用の書	服飾手芸	美術Ⅱ	実用英語
5限目	生物基礎	読み書き演習	読み書き演習	情報Ⅰ	生物基礎
6限目	情報Ⅰ	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅰ	体育Ⅱ	体育Ⅱ
7限目	国語表現Ⅰ	地理総合	体育Ⅱ	歴史総合	LHR
8限目	地理総合	保健Ⅱ	歴史総合	国語表現Ⅰ	総合的な探究の時間Ⅱ

夜間部 四修四卒希望の3年次

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9限目	生物基礎	国語探究	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅰ	ビジネス・コミュニケーション
10限目	歴史総合	チャレンジ数学	国語表現Ⅰ	国語表現Ⅰ	生物基礎
11限目	ビジネス・コミュニケーション	体育Ⅲ	体育Ⅲ	チャレンジ数学	LHR
12限目	国語探究	歴史総合	化学基礎	化学基礎	総合的な探究の時間Ⅲ

みんなが持つ「夢」を応援

進路について考える機会や行事が一年間にたくさん計画されています。ものづくり体験プログラムは単位として認定されます。

ものづくり体験プログラム

茨城県立鹿島産業技術専門学院にて3日間実施します。



進路行事



進路コース別体験



作文指導



職場学校見学会



面接指導講話

みんなの「気持ち」を優しくサポート

—— 生徒に寄り添う教育相談体制 ——

ハートウォーミンググループワーク



対人コミュニケーションスキルについて体験しながら学びます。

心 理 学



必修科目となります。高校生にとって必要な心理学の知識を学習します。

フリースペース・多目的室



多目的室



フリースペース

教室の他にもリラックスできる場所があります。

キャンパスエイド

生徒の皆さんをサポートするために茨城大学より派遣されます。皆さんのお兄さん、お姉さんのような存在で、日々の悩みや辛いことなどなんでも気軽に相談してください。



カウンセリング

日々の生活で悩んだり不安になったりすることがあるかもしれません。一人で抱えると辛いこともあります。そんな時はぜひ相談してください。一緒に考えましょう。



スクールカウンセラー
中山先生



カウンセリングコーディネーター
岡田先生

みんなが「挑戦」 多彩な部活動

運動部

- 野球 ●卓球 ●剣道 ●柔道
- バスケットボール ●サッカー
- パドミントン ●陸上競技
- バレーボール ●ソフトテニス

文化部

- 文芸 ●書道
- マルチメディア
- NLC ●和太鼓
- Light Music



野球部



バレーボール部



柔道部



バスケットボール部



陸上競技部



卓球部



剣道部



ソフトテニス部



バドミントン部



サッカー部



和太鼓部



Light Music部



文芸部



マルチメディア部



書道部



NLC部



みんなが「主役」学校行事

充実のスクールライフ。イベントも盛りだくさんの1年間。

4

April

- 始業式・新任式
- 入学式
- 対面式・履任式
- 第1回 生徒個別面談
- 生徒評議会

5

May

- 1年次 第1・2回 花いっぱい運動
- 3年次 修学旅行
- 清瀬ボランティア
- 定通野球大会
- 3・4年次 進路ガイダンス
- 第1回 定期考査
- 1・2年次 職場学校見学会

6

June

- 定通体育大会
- 第2回 生徒個別面談
- ものづくり体験
- クラスマッチ

7

July

- 第2回 定期考査
- 閉講式
- 夏季休業
- 保護者面談

8

August

- 卒業年次 面接指導
- 全国定通体育大会

9

September

- 開講式
- 第3回 生徒個別面談
- 進路ガイダンス・進路講話
- 1年次 第3回 花いっぱい運動
- 前期終業式

10

October

- 後期始業式
- 第4回 生徒個別面談
- 秋季定通体育大会
- 第3回 定期考査
- 創立記念日

11

November

- 産業社会実習
- 瀬瀬祭 (文化祭)

12

December

- 校外体験学習
- 閉講式

1

January

- 開講式
- 履修確認期間
- 第4回 定期考査

2

February

- 1・2年次 キャリア教育セミナー
- 卒業生講話
- 学力検査

3

March

- 卒業式
- 転編入学試験
- 修了式



入学式



花いっぱい運動



定通体育大会



クラスマッチ



瀬瀬祭



卒業式

フレックススクール Q & A

Q1 「フレックススクール」って何ですか。

A フレックススクールとは、定時制・多部制の学校のことです。本校では午前部・午後部・夜間部の三部があります。

Q2 全日制高校との違いはありますか。

A 午前部・午後部・夜間部の中から、自分のライフスタイルに合う部を選ぶことができるのが大きな違いです。授業時間は、45分です。

Q3 3年間で卒業できますか。

A 自分の在籍する部以外の授業を履修（これを他部履修と言います）して、3年間で74単位以上修得すれば卒業できます。

Q4 施設はどうなっていますか。

A 普通教室にエアコンが完備されています。夏は涼しく、冬は暖かい環境で学習することができます。Wi-Fiや電子黒板も導入され、授業で活用されています。

Q5 どのような授業がありますか。

A 全日制高校と同じ授業の他に、「楽しい和太鼓」・「ふれあい陶芸」・「ニーハオ中国語」など本校独自の特色ある授業も行われています。



楽しい和太鼓



ふれあい陶芸



ニーハオ中国語

Q6 部活動はどのような活動がありますか。

A 運動部は、定時制・通信制の学校が参加する定通体育大会に出場します。文化部は総文祭をはじめそれぞれの大会、展覧会に出場・出品します。

MAP(地図)



拡大MAP(地図)



Flex School Kashimanada



茨城県立鹿島灘高等学校

〒311-2207 茨城県鹿嶋市大字志崎121番地

Tel.0299-69-2511 Fax.0299-69-5917

<https://www.kashimanada-h.ibk.ed.jp/>

